

事業所防災リーダーに向けて、防災知識や防災に関するお知らせなどを定期的に発信します。今回は、実際の事業所でどのような防災に取り組んでいるのかをご紹介します。皆さんも参考にしてみましょう。

【事例紹介】サッポロビール株式会社



関東大震災で被災し、発災3週間後には、当時の社長が復興の想いを伝える小冊子を発行した。以降、同社では、グループ会社も巻き込み、積極的に防災に取り組んでいる。



様々な防災訓練の実施

サッポログループの災害対策担当者、役員を中心に年に数回、防災訓練・イベントなどを実施。内容は多岐にわたり、月刊『BCPリーダーズ』(新建新聞社)にも取り上げられている。

帰宅抑制・宿泊訓練

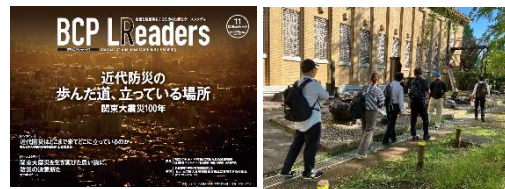
- 実施:2024年6月14・15日
- 方法:机上演習+実施訓練
- 人数:15人
- 机上演習:帰宅抑制が決定後、マニュアルに従い、各手順の内容をなぞりつつ、課題を抽出した。
- 実施訓練:立ち入り禁止エリア設定、簡易トイレ設置、食品・備品の配給、暗闇体験、就寝等を実際に体を動かして訓練した。

徒歩移動訓練

- 実施:実施:2023年10月16日
- 方法:徒歩移動訓練
- 人数:20人
- 行程:恵比寿～吾妻橋工場跡までの20km
陸軍被服廠跡など様々な関東大震災の遺構を巡る

訓練の様子▼

▼訓練の様子



▲徒歩移動訓練が取り上げられたBCPリーダーズVol.44の表紙

帰宅抑制解除訓練

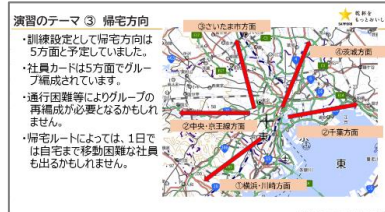
- 実施:2023年12月22日
- 方法:モックディザスター
- 人数:14人
- 内容:①情報整理(3日間の状況整理)
②帰宅抑制解除の判断
③帰宅ルートの検討



イントラネット×自分ゴト

多くの社員に対し、いかに自分ゴトとできるかを課題とし、2023年はイントラネットで社内啓発をする際、単なる「記事」を掲載するだけでなく、社員に注目させる仕掛けに注力した。

- ①4月:防災体験施設「そなエリア東京」のイベントに営業出身の役員が参加
⇒ 防災意識が比較的薄い営業メンバーにアピール
- ②6月:救命救急講習(AED)にグループリーダーが参加(本社棟)
⇒ 各職場に持ち帰り、メンバーへの啓発を期待
- ③9月1日:関東大震災での犠牲者・当時の社長の言葉を掲載し、徒歩移動訓練の参加者を募集(上述)
- ④10月:徒歩移動訓練を実施し、イントラネットへ掲載



帰宅ルートの検討資料



▲社内イントラネットの記事

事業所概要

サッポロビール株式会社

- 従業員数:2,119人(2024年12月現在)
- 業務内容:酒類の製造、販売、輸入



東京都からのお知らせ

東京都では事業所防災リーダー事業にご協力いただける方を募っています！
職場に複数いるとさらに心強い！どなたでも無料でご登録いただけますので、是非、職場内の他の方にも、左記のQRコードからご登録をお勧めください。



https://www.bousai.metro.tokyo.lg.jp/kitaku_portal/1000048/1021045/index.html